

II. 事業評価個表

番号	措置名		交付金事業名	
	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置		富山市立小学校管理運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			富山市	
交付金事業実施場所		富山市立小学校 5 7 校		
交付金事業の概要		富山市立小学校（5 7 校）では、義務教育のもと、多くの児童たちが勉学に励んでいる。これら学校施設にかかる電気料は、年間で約204,926千円と多額の経費がかかっており、6月から2月までの経費について交付金を充当する。		
総事業費	172,184,091	交付金充当額		116,431,000
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分		116,431,000
交付金事業の成果目標		本市の教育の基本理念として「自立と公共の精神を重んじて教育の高揚を図り、新たな時代を拓く心豊かな市民を育む」ことを掲げています。この理念を実現するための中長期的計画として平成26年2月に「富山市教育振興基本計画」を策定し、市民全体で一層の充実を図ることとしました。同基本計画の施策である”確かな学力の定着”をはじめとする本市教育の取り組みに対し、交付金を活用して安定した教育財源を確保することにより、教材の整備や市独自の学力調査の実施、スクールサポーター・スクールソーシャルワーカー等の人的配置などを行うことで、良好かつ安定した学習環境を提供することにより、発電用施設の設置及び運転の円滑化のため、地域の理解を促進していきます。		
交付金事業の成果指標		交付金事業で行う”確かな学力の定着”については、以下の数値目標より判断する。 ・中学校入学時において実施する学力調査において、7割の合計得点を目指す。		
交付金事業の成果及び評価		・交付金を活用し、良好かつ安定した学習環境の提供により、学力調査における合計得点の平均点が295.2点/400点満点と7割を達成しており、交付金事業により確かな学力の定着及び健やかな体の育成が図ることができた。今後も引き続き安定的に小学校を管理運営することで地域住民の福祉の向上を図っていきます。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額
施設の維持管理（電気料）		随意契約	北陸電力株式会社	172,184,091
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度				

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条に規定する同法の目的の趣旨を踏まえて具体的に記載すること。
 - (4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。
 - (5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用率並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。
 - (7) 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、第三者機関等の名称及び構成員等を記載すること。